

# わんにゃん新聞



文責：古賀



皆さん、こんにちは！  
少しずつ寒くなってきましたね。  
体調に気をつけてお過ごし下さい。

## 健康診断受けてますか？

ワクチン接種などの予防により、感染症に対する予防率が上昇し寿命が延びたことで慢性疾患(慢性心不全・慢性腎不全など)、ガン疾患などが増加傾向にあります。

犬・猫	人間	犬・猫	人間
1カ月	1才	8年	48才
2カ月	3才	9年	52才
3カ月	5才	10年	56才
6カ月	9才	11年	60才
9カ月	13才	12年	64才
1年	17才	13年	68才
1年半	20才	14年	72才
2年	23才	15年	76才
3年	28才	16年	80才
4年	32才	17年	84才
5年	36才	18年	88才
6年	40才	19年	92才
7年	44才	20年	96才

犬猫は7歳を過ぎたら中高齢の仲間入りです。  
犬猫の1年は人の4~5年にあたります。

老化に伴い、小さな身体の変化が蓄積していくことで何らかの病気になっていることもあります。

元気で健康なときの検査データを蓄積しておけば、病気になった時どこが悪くなったのか比較できますので元気なときでも1年に1回は定期健診をおすすめします。

現在と2~3ヶ月前又は6ヶ月前と比較してよく思い出すと気付くサインもあります。

尚、当院では12月から2月までを健康診断キャンペーンとしております。

普段検査したり、健康診断するときよりも割安になっておりますので、この期会に1度健診してみてもいかがでしょうか。

各健診は、年齢・持病の有無などにより各動物達1頭1頭に合わせて検査内容を組み立ていきます。

健診内容及び費用につきましては電話又は、来院時にスタッフまで気軽に申し付け下さい。



### 西川動物病院

0940-43-0200



ホームページ: <http://www.on-vet.com>

詳しくは  
ホームページ又は  
院内掲示板を  
check!!



17歳くらいから

## イヌ・ネコの「シニア期」に注意する病気やケガ

### 【1】冷え込みによる心臓負担からくる「心臓病」

ほとんどの犬は年をとると心臓の機能が低下します。冬は部屋の中と外、日中と夜など、温度差が生じやすく、心臓への負担が大きくなります。

犬の中で多い心臓病は、「僧帽弁閉鎖不全症」で、血液がうまく流れなくなり、心臓が拡大する病気です。乾いた咳をするようなら要注意です!!

### 【心臓病の子の過ごし方】

急な温度差を避け、心臓への負担を軽くするために、外出前は暖かい部屋からすぐに出るのではなく、玄関で低い気温に慣れさせてからにしましょう。

また、肥満も心臓機能を低下させ、病気を悪化させる原因になります。

### 【2】寒がりになりがちなシニア期に多い「低温やけど」

寒がりになりがちで、熱の程度に対して鈍感な面がありますので、ヒーターのそばや、ホットカーペットの上で長時間うとうとしていると、低温やけどを起こすおそれがありますので要注意!!

### 【予防法】

ホットカーペットならすのこを置きその上で過ごさせ、

ヒーターなら近づきすぎないよう柵で囲むなどしましょう。

四方が囲まれた箱形ハウスは保温性が良く、毛布を入れて暖かくしてあげましょう。

### 【3】寒い時期になると関節が固まり痛みが生じる関節系の疾患

股関節や足、肩など触ると痛くて鳴いたり、今までより歩かなくなったりしたら一度ご来院ください。

冷え込みが原因で関節痛になることがあります。運動不足になりがちなこの時期は要注意の病気です。

### 【予防法】

年だからといって体をまったく動かさないのもよくありませんので歩くときに足を引きずったり、痛がっていたりしていなかったら室内をちょっと歩かせるなど、

軽い運動をしたり、肥満にならないことが関節症の予防になります。

## 塚崎トレーナーのしつけのいろは

### 《第16回：人と接するコツ》

文責：塚崎

散歩中や来客の時に人に対して犬が吠えたりうなったりして困ることはありませんか？

このとき、相手に申し訳ないと思い『静かにしなさい!』と怒鳴りがちですが、怒鳴ったり叩いたりしてしまうとさらに激しく吠えるだけで逆効果です。

相手のどんなところが苦手なのかその理由を見つけるようにしましょう。

……犬が嫌がりやすい人の特徴……

- 声大きい・高い
- 見慣れない服装
- 《メガネ・サングラス・
- スーツ制服・帽子・傘など》
- 身ぶり手ぶりが大きい
- 覆いかぶさってくる
- (↑犬好きの人に多い)
- だまってじーっと見つめ

犬が苦手な人の傾向がわかったらそれを家族がまねて慣れさせましょう。

○メガネ・帽子・傘など犬が苦手なものを身につけた状態でフードを与える

○覆いかぶさってくるなど相手の姿勢が苦手な場合は同じ姿勢をまねて、

吠えたりうなったりしなかったらフードのご褒美をあげる

しつこく繰り返すのはNG!!

